

一般社団法人デジタルメディア協会 令和3年度事業報告
(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

令和3年度も、前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大に対応しながら、以下のようにデジタル・コンテンツおよびサービス全般の諸問題に取り組んだ。

- (1) 当協会最大のイベント「AMDアワード」については、感染症拡大により当初令和3年3月に開催を予定していた「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'20/第26回AMDアワード」を同年4月21日(水)に延期して開催、「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'21/第27回AMDアワード」は予定通り令和4年3月14日(月)に開催した。どちらも、感染症拡大抑制の観点から無観客での開催となった。
- (2) 昨年度感染症拡大抑制の観点から開催中止としたシンポジウムについては、「AMDシンポジウム2021 デジタルコンテンツが世界を変える！ ～ボーダーレスコンテンツの作り方～」として、無観客のオンラインにて開催した。
- (3) 予算・税制については、政党への各種要望を続けており、令和3年度は自由民主党に対して、デジタルコンテンツ開発や人材育成への支援、5G優遇税制の期間延長等を軸とした要望書を提出した。また、所属する一般社団法人日本IT団体連盟を通じた政策要望提案を行った。
- (4) デジタルメディアにおける著作権の確立と擁護に関する取り組みでは、著作権団体との交渉窓口である「ネットワーク音楽著作権連絡協議会」(NMRC)の一員として、JASRACとの交渉を引き続き行っている。

当協会の財務状況については、正会員4社が退会となり、会費収入が前年度比減少となった。経費に関しては、AMDアワードが年度内に2度の開催となり開催経費が増加したが、経費削減に努め、引き続き事務局経費を抑制したことから、会費収入の減少をカバーし、予算を上回る次年度繰越金を確保することができた。

具体的な事業内容は以下のとおりである。

1. デジタルメディアの普及に関する活動

(1) デジタルメディアの顕彰について

デジタルコンテンツ制作者の顕彰を目的としたAMDアワードは、昨年度感染拡大の影響で延期となった第26回AMDアワードと第27回AMDアワードの2回開催することとなった。

名称： Digital Contents of The Year '20/第26回AMD Award

主催： 一般社団法人デジタルメディア協会

後援： 総務省

協賛： 株式会社NTTぷらら、株式会社KADOKAWA、株式会社コーエーテクモホールディングス、株式会社スクウェア・エニックス、セイコーホールディングス株式会社、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、株式会社東北新社、任天堂株式会社、株式会社バンダイナムコホールディングス（50音順）

授賞式： 令和3年4月21日(水)/帝国ホテル「富士の間」 出席者数/約100名

受賞作品：

大賞/総務大臣賞(優秀賞受賞作品より選定する該当1作品及びサービスの制作者)

劇場版「鬼滅の刃」無限列車編/

株式会社集英社、株式会社アニプレックス、ユーフォーテーブル有限公司

AMD 理事長賞(優秀賞受賞作品より選定する該当1作品及びサービスの制作者)

あつまれ どうぶつの森/任天堂株式会社「あつまれ どうぶつの森」開発チーム

日曜劇場「半沢直樹」／TBSテレビ日曜劇場「半沢直樹」
優秀賞: GUNDAM FACTORY YOKOHAMA／劇団ノーマーツ／小惑星探査機「はやぶさ2」／
Zoom／ポカリNEO合唱 2020／YOASOBI／radiko／
功労賞: HIKAKIN
江並直美賞(新人賞): 景井 ひな
リージョナル賞: 「碑の記憶」プロジェクト

名称: Digital Contents of The Year '21／第27回AMD Award

主催: 一般社団法人デジタルメディア協会

後援: 総務省

協賛: 株式会社NTTぷらら、株式会社KADOKAWA、株式会社コーエーテクモホールディングス、株式会社スクウェア・エニックス、セイコーホールディングス株式会社、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、株式会社東北新社、任天堂株式会社、株式会社バンダイナムコホールディングス（50音順）

授賞式: 令和4年3月14日(月)／明治記念館「富士の間」 出席者数／約100名

受賞作品:

大賞／総務大臣賞(優秀賞受賞作品より選定する該当1作品及びサービスの制作者)

最愛／TBS金曜ドラマ「最愛」

AMD 理事長賞(優秀賞受賞作品より選定する該当1作品及びサービスの制作者)

東京リベンジャーズ／株式会社講談社、アニメ「東京リベンジャーズ」製作委員会、映画「東京リベンジャーズ」製作委員会

優秀賞: いらすとや／ウォーリー木下／ウマ娘 プリティーダービー／THE FIRST TAKE／シン・エヴァンゲリオン劇場版／新宿東口の猫／日本沈没－希望のひと－／TBSテレビ日曜劇場「日本沈没－希望のひと－」／歌姫 Belle (映画『竜とそばかすの姫』)／放送番組のインターネット同時配信等に係る権利処理の円滑化に関する制度改正

功労賞: 株式会社刀 代表取締役CEO 森岡 毅

江並直美賞(新人賞): Ado

リージョナル賞: eかみしばいコンテスト～まちのデータ地図ちーず～

(2) シンポジウム

デジタルメディア世界の最新情報を得るとともにAMD会員への、時節に合った会員ニーズの高いテーマを選び、令和3年度は以下のシンポジウムを、感染症拡大に配慮してオンラインにて開催した。

名称: AMDシンポジウム 2021

デジタルコンテンツが世界を変える！～ボーダーレスコンテンツの作り方～

主催: 一般社団法人デジタルメディア協会

協賛: ASCII ファミ通

後援: 総務省／公益財団法人科学技術融合振興財団 (FOST)／一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)／一般社団法人ソフトウェア協会 (SAJ)／公益財団法人中山隼雄科学技術文化財団／一般社団法人日本eスポーツ連合 (JeSU)／任意団体日本デジタルゲーム学会 (DiGRA)／NPO法人ブロードバンドアソシエーション (BA)／一般財団法人マルチメディア振興センター (FMMC)

開催形態: 令和3年11月11日(木)／オンライン開催 (ニコニコ生放送)

モデレーター: 夏野 剛氏 慶応義塾大学大学院 特別招聘教授

パネリスト: 【ブロックチェーン】『IP百年時代のNFT活用』

double jump.tokyo株式会社 CEO

一般社団法人日本ブロックチェーン協会 理事 上野 広伸
【ゲーム】『アジアを超え、世界に向かう「三国志」ゲーム開発』
株式会社コーエーテクモゲームス 執行役員
シブサワ・コウブランド長「三国志 覇道」プロデューサー 伊藤 幸紀
【映像】『日本初の海外向け番組販売EC『JET』の導入・運用』
株式会社フジテレビジョン 編成制作局コンテンツ事業部
局次長職ゼネラルプロデューサー 秋山 大

2. デジタルメディアにおける著作権の確立と擁護に関する活動

デジタルメディアにおける著作権の確立と擁護を目的とし、著作権委員会(委員長:上埜芳被氏・バンダイナムコアーツ)の活動として「ネットワーク音楽著作権連絡協議会」(NMRC)に参加し、ならびに「デジタル時代の著作権協議会」(CCD)の2団体に参加し、情報の共有およびルールの確立と運用に努めている。

前年度は感染症拡大により、交渉、情報交換等活動に停滞が生じたが、今年度は新たに少人数のワーキンググループを設置し、協議等が進められた。

(1) 著作権委員会

前年度の活動総括と、今年度のJASRAC協議の方針説明、新たな課題検討を目的に、下記の日程で、オンラインにて開催した。

日時: 令和3年6月2日 11:00～(オンライン開催)

(2) ネットワーク音楽著作権連絡協議会(NMRC)への参加

主に、動画をともなった音楽コンテンツ(ミュージックビデオ等)の取り扱いについて、(一社)日本音楽著作権協会(JASRAC)等との協議を行なった。

なお、令和3年度に開催された協議は以下のとおり。

総会 日時: 令和3年6月15日 16:00～(オンライン開催)

世話人会 日時: 令和3年8月2日 10:00～(オンライン開催)

令和4年3月9日 10:00～(オンライン開催)

議案: 協議再開に際して、従来論点、新規論点の整理、確認・協議方針の確認

NMRC × JASRAC 協議

日時: 令和3年4月30日(金) 16:00～(オンライン開催)

議案: 「音楽+動画」コンテンツのサブスクリプションの取り扱いについて

・動画投稿サイトにおける管理楽曲割合ごとの按分手続きについて

(3) 「デジタル時代の著作権協議会(CCD)」への参加

著作権委員会において、他団体との協議・情報共有を目的に幹事として参加していたが、デジタルコンテンツが普及し特異な存在ではなくなった現状に鑑み、当初の設立目的を十分果たした、として本年度での解散が決まっている。

令和3年度に開催された会合等は以下のとおり。

幹事会 日時: 令和3年10月22日 15:30～(オンライン開催)

令和4年3月25日 15:30～(オンライン開催)

3. デジタルメディアに関する関係団体等との連絡、調整

(1) 電波の日・情報通信月間

総務省情報・通信行政最大のイベントである「電波の日情報通信月間」に参加した。

例年5月に総務大臣臨席で開催される「中央式典」は、感染症拡大により開催中止となった。

(2)一般社団法人日本IT団体連盟での活動

所属団体活動として、政策提言、デジタル庁発足に合わせて開催された「デジタルの日」関連イベントに参加・協力した。

デジタルの日 2021年10月～11日

・今後、毎年恒例で開催される予定。

4. その他の事業

(1)各種公的研究会、委員会に参加及び各種イベントに協力・後援

1. 「ワイヤレスジャパン 2021」/日本イージェイケイ(株)に後援
2. 「Inter BEE 2021」/(一社)日本エレクトロニクスショーに協力
3. 「第34回東京国際映画祭」/(財)ユニジャパンに後援
4. 「Inter BEE 2021」/(一社)日本エレクトロニクスショーに協力
5. 「INTERNATIONAL STUDENT CREATIVE Award 2021」/(一社)ナレッジキャピタルに後援
6. 「U-22 プログラミング・コンテスト 2021」
/(一社)コンピュータソフトウェア協会に後援
7. 「第7回関西放送機器展」/関西放送機器展(テレビ大阪)に後援
8. 「OPEN 異能 vation2021」/(株)角川アスキー総合研究所に協力

(2)デジタルメディアに関する各種照会等に対応した。

5. 会議

令和3年度第1回臨時理事会

日 時: 令和3年5月13日(木)～5月20日(木)

場 所: メール審議による

議 案: 第一号議案 新理事の任命について

以上が報告され承認された。

令和3年度第1回(第107回)理事会

日 時: 令和3年6月7日(木)16:00～17:30

場 所: 帝国ホテル「鶴の間」

議 案: 第一号議案【承認事項】令和2年度事業報告
第二号議案【承認事項】令和2年度収支決算報告
第三号議案【承認事項】AMD シンポジウム 2021 について
第四号議案【承認事項】新規会員および退会会員について
第五号議案【承認事項】今後のスケジュールについて
第六号議案 第26回 AMD アワードについて
第七号議案 著作権委員会
その他 事務局報告等

以上が報告され承認または確認された。

令和3年度第1回(第36回)通常総会

日 時: 令和3年6月7日(木)17:30～18:00

場 所: 帝国ホテル「鶴の間」

議 案: 第一号議案 【承認事項】令和2年度事業報告
第二号議案 【承認事項】令和2年度決算報告
第三号議案 【承認事項】新役員の就任について
その他 事務局報告

以上が報告され承認された。

令和3年度第2回(第108回)理事会

日 時: 令和3年9月6日(月)16:00~17:00

場 所: オンライン ZOOM

- 議 案: 第一号議案 【承認事項】令和3年度収支中間報告
第二号議案 【承認事項】AMD シンポジウム 2021 について
第三号議案 【承認事項】「こどもスマイルムーブメント」について
第四号議案 【承認事項】AMD 活動方針について
第五号議案 【承認事項】新規会員および退会会員について
第六号議案 【承認事項】今後のスケジュールについて
第七号議案 著作権委員会
その他 事務局報告

以上が報告され承認または確認された。

令和3年度第3回(第109回)理事会

日 時: 令和3年12月6日(月)16:00~17:30

場 所: オンラインZOOM

- 議 案: 第一号議案 【承認事項】令和3年度収支中間報告
第二号議案 【承認事項】第27回AMDアワード開催について
第三号議案 【承認事項】CRIC 入会について
第四号議案 【承認事項】AMD 活動方針について
第五号議案 【承認事項】新規会員および退会会員について
第六号議案 【承認事項】今後のスケジュールについて
第七号議案 業務委託契約について 報告
第八号議案 概算要求・税制改革へ要望について 報告
第九号議案 AMD シンポジウム 2021 開催報告
第十号議案 著作権委員会
その他 事務局報告

以上が報告され承認または確認された。

令和3年度第4回(第110回)理事会

日 時: 令和4年3月29日(火)16:00~17:30

場 所: オンライン ZOOM

- 議 案: 第一号議案 【承認事項】令和3年度事業報告(案)
第二号議案 【承認事項】令和3年度決算見込
第三号議案 【承認事項】令和4年度事業計画(案)
第四号議案 【承認事項】令和4年度収支予算計画(案)
第五号議案 【承認事項】新規会員および退会会員について
第六号議案 【承認事項】今後のスケジュールについて
第七号議案 来年度理事改選について
第八号議案 第27回AMDアワード開催報告
第九号議案 著作権委員会
その他 事務局報告

以上が報告され承認または確認された。

以上